

平成23年6月6日

## 香川大学危機管理研究センター

## 東日本大震災を踏まえた香川地域防災への緊急提言のご説明について

東日本大震災は、未曾有の大規模広域地震・津波災害となりました。香川大学危機管理研究センターでは、瀬戸内沿岸での同様の被害想定のため、東京湾岸埋め立て地の液状化被害および震源地から距離のある千葉での津波被害の調査を実施しました。

この度、こうした被害調査の結果をはじめ東日本大震災による被災状況やその後の医療、避難生活、復旧などの状況を踏まえ、地元香川における地域防災に向けて取り組むべき課題を緊急提言として取り纏めましたので、報道各社様へ下記によりご説明申し上げます。

日時：平成23年6月13日（月）10:30～（ご説明は30分程度）

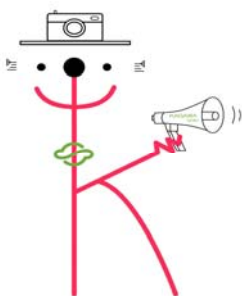
場所：香川大学幸町キャンパス 研究交流棟 5F 研究者交流スペース

説明者：香川大学危機管理研究センター センター長 <sup>しらき</sup> <sup>わたる</sup> 白木 渡（工学研究院教授）  
研究員 <sup>はせがわしゅういち</sup> 長谷川修一（工学研究院教授）他

## 提言項目

- ① 防災意識を高める：被災経験に弊害、防災教育の徹底 他
- ② 被害想定の見直し：東海・東南海・南海・日向灘の4連動も想定
- ③ 建物の耐震化：建築年別（1981年以前／1981～1990年／1990年以降）対策 他
- ④ 津波避難体制の整備：ハザードマップ改定、避難場所・避難体制の整備、防災マップ作成 他
- ⑤ ハザードマップの積極活用：コミュニティ防災マップ作成、重大ハザード地区対策 他
- ⑥ 防災公園の整備：都市公園の活用、サンポート広場を防災公園の拠点に
- ⑦ 液状化対策：液状化ハザードマップ作成、重要護岸・港湾施設の液状化対策 他
- ⑧ ため池の決壊対策：ため池ハザードマップ整備、氾濫シミュレーションの実施 他
- ⑨ 土砂災害対策：造成宅地の谷埋め盛土地滑り対策、道路寸断による孤立対策 他
- ⑩ 長期の被災生活：備蓄の推進、孤立対策、避難所運営、仮設住宅用地確保 他
- ⑪ 震災廃棄物対策：震災廃棄物の撤去・処理、がれき撤去時の災害・健康被害 他
- ⑫ BCPからDCPへ：事業継続計画策定から地域継続計画まで策定
- ⑬ 災害医療への対応：医療資源不足、指揮系統・連絡調整、災害医療計画
- ⑭ メンタルヘルスケア：メンタルヘルスアップのためのサポーター・コーディネーター養成
- ⑮ 災害ボランティアの養成：災害ボランティアの養成と供給へ大学が貢献
- ⑯ 防災・危機管理専門家の養成：地域防災リーダー、危機管理マネージャーなど養成

以上



## お問い合わせ先

香川大学 産学官連携推進機構 危機管理研究センター

〒761-0396 香川県高松市林町 2217-20

白木 TEL：087-864-2243

長谷川 TEL：087-864-2155

E-mail：kikikanri@jim.ao.kagawa-u.ac.jp